

児童生徒の保護者の皆さまへ

千葉大学医学研究院子どものこころの発達教育研究センター
センター長 清水栄司
大学院生 古川美之

「WEB上での子どものストレスチェック制度」運用に関する社会実装研究（実施者が学校の場合）
についての説明書

時下、保護者の皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、千葉大学子どものこころの発達教育研究センターでは、小学校4年以上、中学校、高校に在籍する子ども達を対象に、WEB上での子どものストレスチェック制度に関する研究を行うこととなりました。WEB上で、お子様がアンケートに回答していただくことで、その子どものストレス（心理的負担）の程度を把握する（いわゆるストレスチェック）を実施し、適切なフィードバックを行い、メンタル不調の未然防止、一次予防の強化の可能性の検討を目的とするものです。

氏名などを含むアンケート調査のため、千葉大学のクラウドデータベースの運用ガイドラインを遵守し、情報セキュリティの担保された企業の管理する国内のクラウドデータベースに安全な形で保管され、分析します。

以下の説明文をお読みいただき、**同意される方はオンライン画面の保護者同意欄にチェック✓**をお願いいたします。保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

(1) 実施の目的

児童期・思春期の子どもたちは、体とこころが相互に影響を与えながら、成長しており、体の健康だけでなく、こころが健康であることも非常に重要です。体やこころに負担がかかり、ひずみが生じるストレスを自分自身で知ることは、こころの健康づくりの取り組みの第一歩です。本研究では、子どものストレス度について、学校保健安全法における養護教諭、学級担任等が相互に連携して行う健康観察、健康相談、保健指導の考え方をもとに、WEBアンケート形式で調査し、高ストレス状態かどうかをお子様フィードバックし、子どもたちのこころの健康の保持増進につなげることを目的としています。

(2) 研究の方法・スケジュール（アンケート実施方法と内容）

お子様ご本人（小学4年生から高校3年生まで、9歳以上19歳以下）がWEB上で、質問文を読んで、クリック選択肢式のアンケートにご回答いただきます。

アンケート内容は、ストレス反応（心身の不調）、ストレッサー（ストレスの原因）、ソーシャルサポート（周りからの援助）の3つのカテゴリーで、質問数は全部で24～43個です。

質問項目の一例（小学生用）

1) ストレス反応（心身の不調）

- ・体がだるい。
- ・なんとなく、しんぱいだ。
- ・いらいらする。

2) ストレッサー（ストレスの原因）

- ・友だちに、いやなあだ名や、わる口をいわれた。
- ・じゅぎょう中に、わからない問題をあてられた。
- ・テストの結果が返ってきて、点数がわるかった。

3) ソーシャルサポート（周りからの援助）

- ・あなたが元気がないと、すぐに気づいてはげましてくれる。
a. 親の場合 b. 担任の先生の場合 c. 友だちの場合
- ・ふだんから、あなたの気持ちをよくわかってくれる。
a. 親の場合 b. 担任の先生の場合 c. 友だちの場合

研究者が回答結果を集計し、後日に（概ね1ヶ月を目安として）に、研究者が高ストレスの有無を判定した結果を、学校及びお子様がWEB上で閲覧することができます。（ストレスチェックの結果を出します）。結果は学校側が印刷して、子ども本人に渡すことができます。お子様が自分のIDとパスワードでログインして、高ストレス状態の有無を確認します。

高ストレスと判定されたお子様からストレスに対する相談希望がある場合は、学校側の教諭、養護教諭、スクールカウンセラーが直接対応します。必要があれば、研究者（千葉大学子どものこころの発達教育研究センターのメンタルヘルスの専門家）が、オンライン相談で、直接対応いたします。子どものストレス（心理的負担）の程度の把握をより多角的に行うために、必要に応じて、学校風土尺度、うつ尺度 PHQ-9A（うつの重症度尺度-児童思春期用）、不安尺度 GAD-7（日本語版こころとからだの質問票）を追加した調査を行うことがあります。

スケジュール

時期 項目	研究実施期間（およそ3か月間）					相談（希望者）
	研究開催案内	同意・研究参加申し込み	アンケート回答	回答集計	結果のフィードバック	
保護者	●	●				
児童生徒	●	●	●		●	●

学校	●	●			●	●
----	---	---	--	--	---	---

研究に参加する予定の対象者数は10万名程度を予定しています。

(3) 予想される効果

お子様及び保護者様から相談希望の申し出があった場合は、医師、養護教諭、スクールカウンセラーなどの専門職（研究者を含む）による面接指導につなげることで、子どものメンタル不調の一次防止につながることが予想されます。学校単位でのストレスチェックを実施した場合は、養護教諭を通し、学校環境の改善につなげることが予想されます。

(4) 予想される危険性

あくまでもお子様及び保護者様の同意のもと、回答については任意で実施するアンケート調査であり、氏名などの個人情報の取扱い、管理には十分注意を行い、また、アンケート項目では、心的外傷（トラウマ）的な内容は扱わず、「つらい体験を想起する場合は答えなくてよい」としたため、不利益はないものと考えられます。

(5) 同意しない場合でも不利益を受けないこと

アンケート実施にご同意いただけなかったとしても、お子様・保護者様に一切の不利益はございません。また、保護者様にご同意いただいた場合でも、学校でのアンケート実施時にお子様がお答えしたくないと感じられた場合には、回答を求めません。その旨をお子様に説明した上で、調査を実施致します。

(6) 同意した後、いつでも同意を撤回できること

一旦同意した場合でも、不利益をこうむることなくいつでも同意を撤回することができます。

その場合、提供していただいた試料等や研究の結果などは廃棄され、記録などもそれ以降は研究目的に用いられることはありません。

ただし、同意を取り消した時点ですでに研究結果が論文などで公表されていた場合のように、研究結果を廃棄することができない場合があります。

もちろんこのような場合でも、個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません。

(7) 個人情報の取扱いについて

研究に関するデータは、個人情報保護の観点及び千葉大学の個人情報管理規定に則って厳重に管理されます。氏名などを含むアンケート調査のため、千葉大学のクラウドデータベースの運用ガイドラインを遵守し、情報セキュリティの担保された企業（(株)プロアシスト担当者紙谷）の管理する国内のクラウドデータベースに安全な形で保管され、分析します。

この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、お子様の個人情報に関することが外部に漏れることは一切ありません。なお、この研究で得られたデータは、研究終了10年後にはすべて廃棄いたします。その際も、個人情報が外部に漏れないよう十分に配慮いたします。

(8) この研究に関する情報の提供について

この研究に関して、研究計画や研究方法に関係する資料をお知りになりたい場合は、他の参加者の個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。いずれの場合も研究担当者にお申し出ください。

(9) 検査結果報告以外の研究成果に関する権利を放棄すること

この研究の結果として特許権などの知的財産権が生じることがありますが、お子様・保護者様にこれらについて権利があるとはいえません。

(10) 当該臨床研究に係る資金源、起こり得る利害の衝突及び研究者等の関連組織との関わり

この研究は、千葉大学大学院医学研究院子どものこころの発達教育研究センターの運営交付金の研究費を用いて実施され、利益相反はありません。また、研究実施計画は千葉大学大学院医学研究院利益相反審査委員会と倫理審査委員会で審査と承認を受けています。

(11) 研究担当者と連絡先（お問い合わせ窓口）

この研究について、何か聞きたいことやわからないこと、心配なことがありましたら、以下の研究担当者におたずねください。

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

千葉大学医学研究院 子どものこころの発達教育研究センター 担当：古川

TEL：043-226-2976 Email：chibarccmd@ML.chiba-u.jp

同意書

千葉大学医学研究院 子どものこころの発達教育研究センター長 殿

私は「WEB 上での子どものストレスチェック制度」運用に関する社会実装研究」について、目的、方法等に関する以下の説明を文書および口頭により受け、内容について十分理解し、下記の項目を了承しました。この書面をもって、私がこの研究に参加することを自由意思で決定したことを示すものとし

ます。

説明を受け理解した項目（□の中にご自分でチェックをつけてください。）

- 研究の目的および意義
- 研究の方法
- 予想される効果
- 予想される危険性
- 同意しない場合でも不利益を受けないこと
- 同意した後、いつでも同意を撤回できること
- 個人情報の取扱いについて
- この研究に関する情報の提供について
- 検査結果報告以外の研究成果に関する権利を放棄すること
- 当該臨床研究に係る資金源、起こり得る利害の衝突及び研究者等の関連組織との関わり
- 研究担当者と連絡先（お問い合わせ窓口）

保護者（同意者）

令和 年 月 日

同意される方はオンライン画面の保護者同意欄にチェック✓

「未成年者用」

同意撤回書

千葉大学医学研究院 子どものこころの発達教育研究センター長 殿

令和 年 月 日

私は、「WEB 上での子どものストレスチェック制度」運用に関する社会実装研究」への以下の項目に関する同意を撤回します。データの使用、保存を中止してください。

該当する項目の□にチェックをして下さい。

(1. のみのチェックした場合でも 2. の同意も撤回したものといたします。2. のみチェックした場合は、本研究が終了した後、データを破棄いたします。)

- 1. 提供するデータ等が、本研究に使用されること。
- 2. 提供するデータ等が、将来新たに計画・実施される研究に使用されること。

ご本人署名： _____

電子メール（連絡先） _____

電話番号（連絡先） _____

ご本人が9～19歳の場合には、ご本人又は代諾者、若しくはお二人の署名をお願いします。

代諾者氏名： _____ 続柄： _____

電子メール（連絡先） _____

電話番号（連絡先） _____

※ データなどの廃棄の終了をお知らせするハガキの送付をご希望の方は、以下へご住所の記入をお願いいたします。

ご住所：〒 _____

【送付先】

住 所：〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

千葉大学医学研究院 子どものこころの発達教育研究センター

「子どものストレスチェック」担当：古川